

はまかぜ

平成20年1月22日
広報紙 第40号
発行：市立御前崎総合病院
広報委員会

ホームページ： <http://hospital.city.omezaki.shizuoka.jp/> TEL 0537 86 8511

(題字 小野錦泉) (写真 栗田隆平)

今年もよろしくおねがいします。



新年の



市立御前崎総合病院 院長
大橋 弘幸

新年、あけましておめでとうございます。今年が皆様にとっても病院にとっても私にとっても心温まるよい年でありますように祈ります。

私がこの病院に赴任して2回目のお正月を迎えます。昨年中は、少しでも市立御前崎総合病院が良くなってほしいと考えて、病院内の医師、看護師、技師、事務など多くの人が協力してくださいました。ありがとうございます。病院は今年3月に病院機能評価機構の審査を受けます。これで、この病院は「プロの目から見て評価に耐える機能」を持っていると認定してもらいます。病院機能評価は、少なくとも本院にとっては、最初の一步であると考えています。これで全てが良くなる訳ではありませんが、とにかく色々な事を嘆いていないで一步前に出ましようという考えです。今年も医療改革がとめどなく続くと思います。実際に後期高齢者健康保険（75歳以上の健康保険）が新しく始まります。どのような制度になるかといった情報が錯綜しています。この制度がお年寄りのためになり、少しでもご自宅で健やかに安心して過ごすことができるように祈っています。

思えば、私は医師になってずっと内科の臨床に携わってきましたが、この数年間で周りの環境が激変しました。この世の中に生きている人が、余裕がなく、他人を思いやる心が磨り減り、効率のみにこだわるようになってしまいました。年の初めに思うことは、もっと今年は、おおらかに生かましようという事です。



総合保健福祉センター長
横山 徹夫

新年明けましておめでとうございます。今年の干支はネズミ、ネズミは「大黒様のお使い」として五穀豊穡、繁栄の象徴とされているようです。一方では、「船から逃げるネズミ」のように、不吉の前兆として捉えられているようでもあります。介護・医療界においては、是非にも「安心・豊かさ」が感じられる良い方のネズミ年になってほしいものです。

当センターは介護保険医療施設なので、当然、利用者の主体は御前崎市民の皆様ですが、病院での治療を受けられた患者さんの療養の継続ということで市外在住であっても入院を引き受けています。このような施設の特徴として、入院日数が長く、ベッド利用の回転率の低さがあり、入院の待機、そして契約期限の切れた患者さんは他の施設への転院をお願いしています。入院日数を短縮すれば回転率は上がり、多くの市民に利用して頂けますが、それでは十分な療養にはなりませんので致し方ないことと思います。このような

どあいさつ

施設利用に伴う問題点は今後も引き続き、市民のご理解を得る努力をしていきたいと考えます。

さて、今年医療保険制度の改革の年です。昨年が介護保険制度改革で療養病床の大幅な削減と報酬の引き下げが図られたところであり、本年も同様に、一般病床の削減と医療費の引き下げが行われるようです。医師不足の中でここまで、疲労困憊した各医療施設にさらに努力するエネルギーがどれだけ残っているのか、大変に心配します。このような医療の抑制が、計算のうえでは上手くいくことになっているのですが、実際は最近のTVコマーシャルに見られるように、介護医療の現場を支える職員の離職を招いています。今後、日本は世界で類のない高齢化社会に至ります。そのときの高齢者の人口は40%を超え、必要な介護職員の数は40万人が不足とされています。この先、医療はどうなっていくのでしょうか？皆さん、医療が少しでも豊かになり魅力ある職場となるように、今年の改革を注意して見ていくようにしましょう。



看護部長
増田とみ糸

新年明けましておめでとうございます。皆様健やかな新年を迎えられたこととおよこび申し上げます。今年こそ良い年でありますようにと心から願っております。

まずは目の前に迫りくる病院機能評価受審は当院にとっての一大イベントであります。受審の日が一日一日と迫っておりますが、関係の皆様は実は暮れも正月もない日を過ごされたのではないかと感じております。本当に大変ではありますがこの山を越えていくしかないので皆でがんばって越えましょう。

このことが終わらない限り他のことに目が行かないのが本音ですが、それだけに終始しているわけにもいかず、ほかにも次々と襲ってくるであろう困難に向かっていかななくてはなりません。そのひとつに今、医療界に吹いている大嵐です。今年も止む気配はありません。医師不足はますます拍車がかかるであろうし、看護師不足も解消の目途はありません。

なぜ、政府はこのことに無策と言えるほど対策を講じないのかといえば、簡単に言えば、国の本音は急性期病床を減らすことにあるからです。需要と供給を変えること、つまり総ベッド数を減らすことと在院日数を減らすことが医療費の抑制につながるからです。まさに病院淘汰の時代です。

どこの病院も生き残りのために必死になっています。われわれも対岸の火事ではありません。火の粉が降っています。火の粉は自分たちで払う以外にありません。制度はどんどん変わり情報が錯綜している中、アンテナを高くして正しい情報をタイムリーに収集し混迷の時代を切り抜けていく力を一人ひとりが持ち、職員が一体となって切り抜けることが唯一の道だと思います。

先の光を信じて前進して行きたいと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

かぜのはなし



小児科医師
鈴木祐吉

寒い季節にお子さんの中で流行する「かぜ」のいくつかを取り上げます。

細気管支炎

2歳以下の乳幼児に好発する病気で、「かぜ」の病原体の一つであるRSウイルスが関与することが多いとされています。このRSウイルスに対して、小さいお子さんは免疫ができにくいいため何度も感染する可能性があります。年齢が上がるにつれて症状は軽くなっていきます。しかし、生後1年以内、特に6ヶ月以内の小さなお子さんがRSウイルスに感染しますと、重症化することがあります。呼吸回数が増え、苦しそうに呼吸をし、咳がひどく、息を吐くときにゼーゼー、ヒューヒューという音が胸から聞こえ、時にはチアノーゼを伴うこともあります。このような状態を細気管支炎と呼びます。通常は1週間ほどで治りますが、酸素投与が必要になることがあり、そういう場合には入院しなければなりません。

インフルエンザ

最近では夏にも流行することがありますが、毎年冬になると爆発的に流行する病気です。「かぜ」の一種ですが、甘く見ることは出来ません。代表的な症状は発熱です。二峰性発熱と言って、熱が3日間ほど続き、一旦下がり「これで治った」と思うのですが、1日ほど経ってから再び発熱する(2回目の熱は2日間ほど続きます)ということがあります。自然に治そうと思えば、最低でも3日間ほどの発熱は覚悟しなければなりません。この他に、頭痛、倦怠感、食欲低下、咳などの症状が出ます。

インフルエンザにかかるとかなり高い熱が出ますので、どうしても解熱剤を使わざるを得ません。ここで注意して頂きたいことは、インフルエンザにかかったときに使用してはいけない解熱剤があるということです。解熱剤なら何でも良いと思って、家に置いてある解熱剤を安易に使うことだけは避けて頂くようお願いいたします。

発熱には抗インフルエンザ薬が有効です。発熱後48時間以内に服薬を開始すると、発熱期間を短縮できます。ただ、熱が下がったからと言って、他人にインフルエンザをうつさなくなったということではありませんから、すぐに登園、登校が出来るわけではないということを御理解下さい。また、抗インフルエンザ薬の副作用が取り上げられています。インフルエンザは必ずしも抗インフルエンザ薬を使わなければ治らない病気ではありませんので、この薬の適切な使用に御理解をお願いいたします。

インフルエンザ・ワクチンは総合的に考えて接種した方が良いと思われます。特に、インフルエ

ンザ脳症の危険性を小さくするという点については有効とされています。ワクチンは流行が始まってから接種してもあまり意味がありません。なるべく年末までに接種を終え、流行に備えて下さい。なお、13歳未満のお子さんでは3~4週間の間隔を空けて2回接種することが望ましいとされています。

感染性胃腸炎

「おなかに付くかぜ」とか「吐くかぜ」と呼ばれることが多いのですが、原因は種々です。寒い時期に流行するものは主に2種類のウィルスが関係します。

一つは1歳以下の小さいお子さんに症状が強く出るロタ・ウィルスによる胃腸炎です。この胃腸炎は便が白っぽくなり、吐き下しが4、5日間続きます。脱水状態が強くなり、入院しなければならないことがあります。「白色便性下痢症」とか「冬期嘔吐下痢症」とも呼ばれます。なお、すべての年齢層を通じて、急性下痢症の最大の原因はロタ・ウィルスですが、年長者では乳児のようにひどくはなりません。

もう一つは有名になったノロ・ウィルスによる胃腸炎です。2歳以上のお子さんが罹患する傾向が強いように感じられますが、急に吐き始めて、腹痛や頭痛を訴えます。吐くのは半日ほどでおさまってきますが、相前後して下痢や熱が認められることがあります。この胃腸炎は1日から1日半でおさまります。ただ、家族内で流行することがあり、大人もこの胃腸炎にかかることがあります。ノロ・ウィルスによる胃腸炎は吐物や便の中にあるウィルスから感染するのですが、お子さんが吐いたものを拭き取るだけではウィルスが床の上などに残り、そのうち舞い上がってきます。そして、他の人に感染します。吐いたものを拭き取る際には、家庭用漂白剤（ブリーチやハイター等）を50倍に薄めて使用して下さい。そうすることにより、ウィルスを除去できます。なお、拭き取る時に使った布などはビニールにくるんで捨てて下さい。

胃腸炎にかかった場合には、脱水状態 尿の回数や量が減ります。元気がなくなります。ひどくなると、起き上がることが出来ません)にならないように少量の塩分を含んだ甘い飲み物(イオン飲料など)を少しずつ頻回に与えて下さい。まったく固形物を摂取出来ないときの1日の水分必要量は体重1あたり80~100m となります。例として示しますが、1歳くらいのお子さん(約10)では1日800~1000m 1時間に40m ほどの水分が必要になります。



「かぜ」は治る病気です。かかったら、無理をしないことです。家でゆっくりと静養するようにして下さい。「かぜ」にかからないようにすることは難しいのですが、予防する意識を持つことは非常に大切です。「かぜ」は集団の中で広がりますので、人が集まる場所にはなるべく小さなお子さんを連れていかない、家族同士での感染の機会を減らすためにマスクを着用する、人に向かって咳をしない(咳エチケット)、手洗いを励行する、などに注意を払って頂きたいと思います。

いざという時の為に!!

院内防災訓練

11月17日 地震発生による火災発生を想定した避難訓練



放水訓練



1次トリアージ



2次トリアージ



「がんのはなし」

第2回 御前崎市民公開講座 アンケート結果



性別

| | |
|----|-----|
| 男性 | 62 |
| 女性 | 120 |

年齢

| | |
|-----|----|
| 30代 | 4 |
| 40代 | 5 |
| 50代 | 44 |
| 60代 | 51 |
| 70代 | 68 |
| 80代 | 7 |

市民公開講座に参加して

| | |
|--------|----|
| 大変よかった | 96 |
| よかった | 77 |
| ふつう | 9 |

次回市民講座が開催されれば参加しますか？

| | |
|-------------|-----|
| 参加する | 134 |
| 参加しない | 0 |
| 都合がよければ参加する | 45 |

更に詳しく知りたいテーマは・今後希望するテーマは？

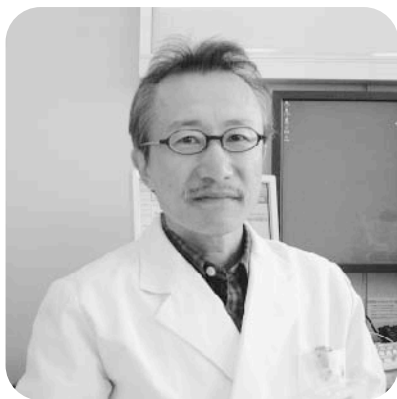
- | | |
|----------------------|----------------------------|
| 1・脳関係・脳障害・脳卒中の予防・脳梗塞 | 13・ストレスと病気 |
| 2・泌尿器ガンについて・前立腺 | 14・肺がん・肺結核・肺気腫・乳がん・子宮がん |
| 3・紫外線対策 | 15・うつ病 |
| 4・ガンの予防・ガンの治療法 | 16・看護・介助・みとり |
| 5・糖について | 17・神経内科の話 |
| 6・ガンについて質問形式の講座 | 18・各種健診結果(データ)の見方・考え方・基本健診 |
| 7・早期発見する検査法 | 19・眼科 |
| 8・リウマチについて | 20・アレルギー |
| 9・循環器について・心筋梗塞・心不全 | 21・予防医療 |
| 10・婦人科 | 22・骨粗しょう症 |
| 11・乳がん | 23・整形外科 |
| 12・認知症 | 24・皮膚がん |

以上多くの方がコメントを書いてくれました。今後希望するテーマとして脳卒中・認知症関連が多く、次に乳がん・肺がんに関する事・うつ病・婦人科・整形外科・皮膚科に関する順であった。第2回市民公開講座も概ね好印象をもっていただいた感じがします。今野先生の講座が良かったというコメントが沢山ありました。

ご自由にお書き下さい。

- ・ 76歳女性
ガンになれば死と思っていました。お話を聞いてもしもなっても気持ちが少し楽になりました。平成12年に娘をガンで亡くしました。ありがとうございました。
- ・ 御前崎市佐倉 榊原君代
初めて画面による説明を見てすごい恐ろしい事と感じました。医療の進歩の素晴らしさにもびっくりしました。自分自身が自分の身体を知り毎日の生活に注意しなければならないと思いました。
- ・ 御前崎市池新田 水野由利子
今日の公開講座でガン話を聞き今後の健康管理の中で生かしていきたいと感じました。早期であれば治るとの事ですので健診をしっかり受けてガンにならないように気をつけようと思う。遺伝子のガンであって遺伝はないと聞きほっとした。
- ・ 掛川市西大淵 太田喜平
前回の公開講座をしのぐ講座が開かれ市民自身が健康管理についていかに関心を持っているか如実に表れています。市民の関心の高さは計り知れないので貴重な講座であったものと確信しました。

市立御前崎総合病院 形成外科のご案内



浜松医科大学医学部
形成外科 担当医師

深水 秀一 准教授

浜松医科大学附属病院では、平成19年2月から形成外科という新しい診療科が作られ、それに伴って市立御前崎総合病院でも5月から毎週水曜日に形成外科の診療をはじめました。形成外科といってもピンとこない方が多いかと思しますので、宣伝をかねて説明させていただきます。一般に医師が診療の目的とするところは、生命を救うことや痛みを除去すること、機能を回復することなどがありますが、形成外科ではこのような目的のほか、に社会生活の質を向上させるということが大きな目的になっています。具体的な例をあげますと、けがや癌で失われた体の一部、先天奇形で変形した部分を治療する場合、機能の回復だけでなく、形や色も正常に近い状態に戻し、患者さんが社会生活を快適におくれるような医療を目指すのが形成外科です。下に示しましたように、頭のとっぺんから足の指まで、全身のあらゆる部位の形や色の異常が対象疾患ですし、赤ちゃんから老人まで広い年齢層の患者さんがいるのも形成外科の特徴です。いろいろな診療科との境界領域が多い、いわゆる隙間産業ですので、どの科にするか迷う場合も遠慮なく受診してください。もちろんすべての治療が市立御前崎総合病院で可能というわけではありませんが、局所麻酔でできる手術は院内で行うようにし、少なくとも市内の患者さんが遠くまで行かなくてもよいように努力しています。よくある手術は、皮膚腫瘍、老人性眼瞼下垂、ケロイド、巻き爪です。巻き爪は手術しなくても形状記憶合金で治療することもできます。



対象疾患：熱傷、顔面外傷(骨折を含む)、指趾の外傷、巻き爪、皮膚腫瘍、母斑(あざ)、血管腫、ケロイド、先天性外表奇形(唇裂・耳の奇形・手足の奇形など)、眼瞼下垂、顔面神経麻痺、難治性潰瘍、しみ・そばかす、腋臭症など

診療日 水曜日 受付時間 8:15~11:00
問い合わせ先 電話 0537-86-8517

シルバー運動指導士養成講座 BLS講習会を終えて



私達救急研修委員会では、今年初めて、一般の方にBLS(一次救命処置)の講習会を行いました。一次救命処置とは、特殊な器具や薬品を用いることなく、医者以外の者でも行える気道確保、人工呼吸、胸骨圧迫(心臓マッサージ)などの心肺蘇生法を言います。今回、3つの事をポイントとして講習を進めていきました。1つ目は、意識がなく倒れている人がいたら、人を集めて119番通報をする。2つ目は、有効的な胸骨圧迫を行う。3つ目は、正しくAEDを使うことができる。ということです。受講生の方の中には、70代の方もおられ、体力的にも大丈夫かと心配していましたが、一人ひとりが大変元気で、汗をかきながら、真剣に取り組んでいました。頭で考えるより体で覚えてもらう方がいい為、実技主体で行いました。30(胸骨圧迫)対2(人工呼吸)は、やってみると結構難しく体力がいるもので、有効な胸骨圧迫が出来ない場合は、交代することも大切なことなのです。心臓発作で、一分一秒が命を左右します。一般の方が、その場で救命処置が出来るようになれば、助かる人は遥かに増えます。病院に運ばれる前に、命が失われない為にも、このような講習会がありましたら、是非参加してみてください。私達救急研修委員会も、精一杯努力していきたいと思えます。



救急外来看護師 中村 美保子



御前崎総合病院 『敷地内禁煙』のお知らせ

皆様の健康維持・増進を図る医療機関として、平成20年1月21日から受動喫煙防止対策を徹底させるために『敷地内禁煙』にさせていただきますことになりました。ご来院される皆様のご理解とご協力をお願いします。(病院建物内、敷地内通路、駐車場の車内など敷地全体が禁煙となります。)

すこやかにハビリ通信 ③

あなたは今日どんな「作業」をしましたか？

「えっ？作業？今日は何もしていないけど…」と思いますか？

顔を洗うこと、食事をすること、学校で勉強すること、ゴミ袋の口をしぼること...

これらはみんな作業療法における「作業」なのです。

つまり、私たちの生活は「作業」の連続と言えるのです。

作業療法とは、『障害』によって自分の思い描いていた暮らしを送ることが困難となった方々が、再び、住みなれた地域で、顔なじみの人々と出会いながら生きいきと暮らすことを援助するリハビリテーションのひとつです。その援助方法に「作業」を用いることが、他のリハビリテーション訓練とは異なった最大の長所です。

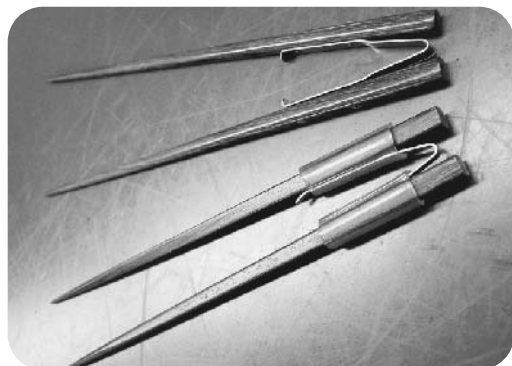
作業療法では残された能力を積極的に使って、本人にとって大切な「作業」が再び出来るよう、また、可能な限り自分一人で出来るように援助します。しかし、過剰な介護は自立心を妨げることにつながる危険があります。つまり、依頼されたことを全て介助するのではなく、**自助具**や機器の活用、環境整備にも配慮していく事が大切です。それによって、動作の確実性や安全性が向上したり、作業時間が短縮されたりします。今回は、その便利道具的存在である自助具についてお話をします。

自助具の話

自助具とは、体が不自由な人が自立した快適な生活を送るために、日常の生活動作を少しでもやりやすく、また出来ないことを可能な限り自分で出来るように工夫した道具のことをいいます。食事や入浴、排泄に関するものから家事、コミュニケーションに至るまであらゆる日常の動作に関するものがあります。自助具(self help device)とは文字どおり自らを助ける道具です。それによってあきらめていた活動ができるようになるなど、生活の幅が広がり、自立を促進することが出来ます。次にその一例を紹介します。

箸で食物をつまむことが難しい時に使う自助具の例

箸の間にU字型のパネを挟んで先端がズレないようにし、手の動きが鈍くても力加減だけでつまめる工夫をします。この自助具は福祉用具の専門店や百元ショップの介護用品コーナーにもあります。



『障害』の根本原因を治すことも必要ですが、『障害』があっても自助具を使うことによって、出来ないことが出来るようになることもあるということを知ってもらえたでしょうか？ 自分に合った自助具を使うことは、自己満足度を高めるひとつの手段です。

作業療法士 尾崎勝彦 伊藤絵理 河田祐貴

御前崎介護予防運動指導士養成講座をご存知ですか？

現在、高齢化が急速に進行し、要介護状態の方々が増加しています。また、2015年には「団塊世代」も高齢者(65歳)の仲間入りをし、その10年後の2025年には、高齢者人口はピークを迎えます。また、虚弱高齢者の増加等、高齢社会の急速な進行に対応するためには、高齢者の健康の保持増進を図り、要介護状態に陥らない、あるいは要介護状態が悪化しないよう高齢者自身が「介護予防」に参画することが重要となっています。そのためにも、家族や高齢者自身による「自助」、地域社会で支え合う「共助」、公的制度の「共助」が、組み合わせり継続し機能することが重要です。御前崎市では、「自助」「共助」「公助」の街づくりとして、今回紹介いたします「御前崎介護予防運動指導士」の制度づくりを行っています。

〈御前崎介護予防運動指導士とは〉

御前崎市では本年度より独自に御前崎介護予防運動指導士(以下、指導士)養成事業を展開しています。指導士養成の講習会は2名の理学療法士とレクリエーションケアワーカー1名等を中心とした体制で実施しています。資格条件は、市内在住の方で、市立御前崎総合病院が主催する講習会を受講することが条件となっています。講習会では、御前崎体良体操を習得していただくだけでなく、人体の基本的な構造や高齢者の疾患・心理など、安全な体操指導をするうえで必要な基礎理論についても受講していただいています。

〈指導士の活動〉

地域の一般高齢者を対象に、市内の公民館でボランティアとして、筋力や柔軟性向上を目的とした体操の実践と普及・指導および補佐を行います。

〈講習会の内容〉

- ・体操の実践・理解
- ・解剖と運動学的理解
- ・老化と病気、障害
- ・救命救急の方法(BLS講習)
- ・高齢者の食生活と栄養
- ・症状、目的別筋力トレーニングの方法と理論
- ・レクリエーション理論と実際
- ・地域高齢者介護予防運動教室の運営方法
- ・高齢者に最適なストレッチングの方法と理論等

9月19日から12月19日までの間に開催された「第1回御前崎介護予防運動指導士養成講座」では、38歳から71歳までの24の方が受講されました。講習中、受講生の皆さんはそれぞれ大変熱心に取り組む一方、受講生全体に和気あいあいとした雰囲気生まれ、講習会が修了した後も体操の練習やお互いの情報交換のため、勉強会を行っていく予定です。次回開催は、今年4月の予定です。



リハビリセンター長 秦野吉徳
問合せ 0537-86-8519

ズームアップ



11月8日

職場体験

岳洋中学校と菊川西中学校から5名の生徒さんが職場体験にやってきました。



11月10日

第3回クリーン作戦

強風の中、八千代公園のごみ拾いに市内の企業の皆さんと参加しました。今年は、例年よりもペットボトルや空き缶の数が多かったように感じました。私たちの公園をいつも綺麗にして使いたいものです。



11月21日

「花咲くしずおか」花いっぱいコンクール職場・地域の部（200以上の部）において病院花の会が（社）静岡県商工会議所連合会会長賞を受賞しました。



ありがとうございます。

年末玄関に菊を飾っていただきました。
御前崎市上朝比奈 河原崎善夫様



地域防災訓練で救急・急護法の指導を！

12月2日に行われた、地域防災訓練で、看護師9名が要請のあった市内8ヶ所の地区に出向き、救急・急護法の実施、指導を行いました。いつもの救護法他、トリアージタッグの説明やダミーを使っての心臓マッサージも取り入れて指導しました。実際に心臓マッサージを行った住民の方から『思ったより力が要るなあ』という感想が聞かれました。

災害はいつ起こるか予想がつきません。災害時にあわてないで行動できるように、防災訓練には積極的に参加し、救急法などを身につけていってほしいと思います。



緊張しながら学習した病院見学!!

12月18日

御前崎市第一小学校の生徒さん5年生5名が、堀川先生と共に総合学習【ふるさとカルタ作り】のため、病院見学をされました。

「どのくらいの患者さんがいるのか」、「仕事をしていてうれしかったこと」、「患者さんに喜ばれること」などの質問がありました。

また、ほかの病院と違うところや優れた機械について、CT室とMR室の見学をし、画像による診断方法についての説明を受けました。短い時間でしたが真剣にノートをとる姿、表情がとても印象的でした。



CT室で3D画像作成を見学する生徒たち

12月10日

クリスマスコンサート

今年も可愛いサンタがやってきた。御前崎市少年少女合唱団のみなさんが患者さんに素敵な歌声を披露してくれました。



12月14日

総合保健福祉センタークリスマス会

職員によるトーンチャイムの演奏を披露しました。

12月25日

メリー・クリスマス

今年も院長サンタがトナカイを連れて入院患者さんにプレゼントを！！



様々な研修が行われました

11月9日

倫理研修会・接遇研修会

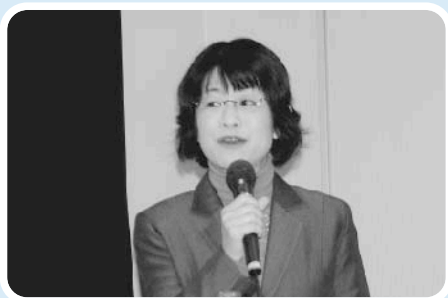
総合保健福祉センター 講師 社会福祉士 五味保教氏



12月11日

臓器移植の現状について

静岡県移植コーディネーター 石川牧子氏



12月20日

院内感染症対策講演会「MRSA対策・MRSAの除菌」

講師 川崎賢二先生



1月10日

院内教育研修会



病院倫理方針
大橋弘幸 病院長

11月30日

院内医療安全研修「ニアミスが語るもの」

リスクマネジメントマニュアルの説明



12月13日

接遇研修会「患者接遇 - その基本的心得 - 」

講師 新村正次 先生



1月10日

院内教育研修会



平成19年度 経営状況について
阿形 操 事務部長



インフォームドコンセント方針
相羽千里 師長

開放型病床 を 行っています。



地域連携室 副看護部長
太田 優子

開放型病床とは、病院の施設・機能の開放の一環として病床の一部を開業医であるかかりつけ医に開放し、当院の医師と共同して診療を行うものです。

かかりつけ医が患者様の入院が必要と判断した場合、開放型病床を利用いただきますと、かかりつけ医は入院後も引き続き患者様を訪問し、当院の医師と力を合わせて治療にあたることができます。退院後は引き続き、かかりつけ医のもとで治療を受けます。

また、かかりつけ医が経過観察中の患者さまが病状の急変等により当院に直接来院し入院となった場合、この患者さまの入院治療を開放型病床において行うかなどかかりつけ医と速やかに御相談いたします。

患者様の利点といたしましては、通常の診療はかかりつけ医にかかり、より専門的な診療や入院が必要な時は紹介により病院にかかることで、一貫した継続治療を受けることができます。

患者様の利点といたしましては、通常の診療はかかりつけ医にかかり、より専門的な診療や入院が必要な時は紹介により病院にかかることで、一貫した継続治療を受けることができます。



当院も地域医師会先生方のご協力をいただき、一昨年12月より開放型病床を開始していますので、よろしくおねがいいたします。

新任 医師



医師 皮膚科科長
おおしま あきひろ
大島 昭博



医師 内科呼吸器
もり かず たか
森 和貴 (2月1日付)

【基本理念】

私たちは、地域住民に対し思いやりのある暖かな医療と、信頼される質の高い医療を提供し、保健と福祉の増進に尽します。

【基本方針】

- 1 患者の権利を尊重し、インフォームドコンセント（説明と同意）に基づいた、安心と満足される医療を提供します。
- 2 高度で良質な医療を提供するため、自己研鑽に努めます。
- 3 病院内の各部門が相互に協力し、安全な医療を提供します。
- 4 老人医療、救急医療の充実に努めます。
- 5 地域の中核病院として医療・保健機関との連携を図り、住民の健康増進に努めます。

患者様満足度調査結果【外来編】

平成19年10月15日～19日の期間に実施させていただきましたアンケート調査の結果を報告させていただきます。

調査の主旨をご理解いただきまして多くの皆様方にご協力を頂きました。紙面を借りまして改めましてお礼申し上げます。尚、紙面の関係上、いただきましたご意見のすべてを掲載できませんので個別のご意見は割愛させていただきます。ご了承願います。

結果の全ては御前崎病院のホームページに掲載してありますのでそちらをご覧ください。

いただきましたご意見は今後の病院運営の参考にさせていただきます患者様へのサービスのより一層の充実に努めて参る所存でございますので今後ともよろしくご意見申し上げます。

平成19年12月

市立御前崎総合病院 院長 大橋弘幸

1.性別

| 男性 | 女性 | 未回答 | 合計 |
|-----|-----|-----|------|
| 208 | 241 | 3 | 452 |
| 46% | 53% | 1% | 100% |

2.年齢

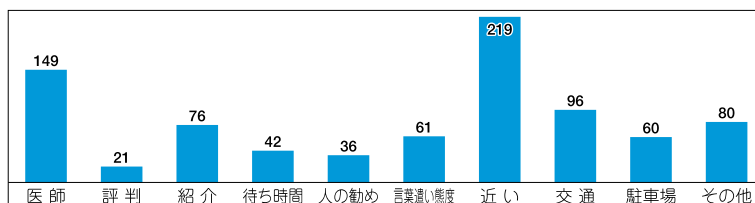
| ～9歳 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代 | 90代 | 未回答 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 23 | 13 | 12 | 17 | 42 | 77 | 94 | 111 | 51 | 8 | 4 | 452 |
| 5% | 3% | 3% | 4% | 9% | 17% | 21% | 25% | 11% | 2% | 1% | 100% |

3.当日の受診科

| 内科 | 耳鼻科 | 皮膚科 | 泌尿器 | リウマチ | 脳外 | 外科 | 眼科 | 形成 | 整形 | 呼吸器 | 透析 | RH | 人間ドック | 未回答 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|------|-----|----|-----|----|----|-----|----|----|-------|-----|------|
| 145 | 28 | 52 | 16 | 15 | 47 | 39 | 47 | 5 | 19 | 2 | 2 | 5 | 2 | 31 | 455 |
| 32% | 6% | 11% | 4% | 3% | 10% | 9% | 10% | 1% | 4% | 0% | 0% | 1% | 6% | 7% | 100% |

4.当院を選んだ理由（複数回答）

- | | | | |
|------------------|------|--------------|-----|
| 1. 医療施設や設備が良いから | 118名 | 10. 駐車場が広いから | 60名 |
| 2. 良い医師がいるから | 149名 | 11. その他 | 80名 |
| 3. 評判が良いから | 21名 | | |
| 4. 他の医療機関の紹介で | 76名 | | |
| 5. 待ち時間が少ないから | 42名 | | |
| 6. 家族や知人の勧めで | 36名 | | |
| 7. 言葉遣い態度などが良いから | 61名 | | |
| 8. 家や職場などから近いから | 219名 | | |
| 9. 交通の便が良いから | 96名 | | |



1.交通の便利さ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 84 | 195 | 89 | 25 | 16 | 6 | 37 | 452 | |
| 19% | 43% | 20% | 6% | 4% | 1% | 8% | 100% | |

2.駐車場の広さや入りやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 79 | 199 | 92 | 33 | 5 | 13 | 31 | 452 | |
| 17% | 44% | 20% | 7% | 1% | 3% | 7% | 100% | |

3.建物の外観やつくり

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 48 | 193 | 145 | 8 | 3 | 8 | 47 | 452 | |
| 11% | 43% | 32% | 2% | 1% | 2% | 10% | 100% | |

4.待合室の設備や雰囲気

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 37 | 191 | 154 | 28 | 3 | 2 | 37 | 452 | |
| 8% | 42% | 34% | 6% | 1% | 0% | 8% | 100% | |

5.案内や看板のわかりやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 33 | 208 | 145 | 24 | 3 | 3 | 36 | 452 | |
| 7% | 46% | 32% | 5% | 1% | 1% | 8% | 100% | |

6.トイレ・洗面所等の設備

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 38 | 212 | 129 | 29 | 7 | 7 | 30 | 452 | |
| 8% | 47% | 29% | 6% | 2% | 2% | 7% | 100% | |

7.売店・食堂・自動販売機

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 20 | 155 | 145 | 39 | 9 | 28 | 56 | 452 | |
| 4% | 34% | 32% | 9% | 2% | 6% | 12% | 100% | |

8.整理整頓や清掃状態

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 54 | 247 | 101 | 9 | 2 | 8 | 31 | 452 | |
| 12% | 55% | 22% | 2% | 0% | 2% | 7% | 100% | |

1.総合受付や会計の対応

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 72 | 216 | 98 | 13 | 4 | 1 | 48 | 452 | |
| 16% | 48% | 22% | 3% | 1% | 0% | 11% | 100% | |

2.各科受付の対応

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 回答しない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-------|------|----|
| 87 | 229 | 81 | 7 | 0 | 1 | 47 | 452 | |
| 19% | 51% | 18% | 2% | 0% | 0% | 10% | 100% | |

院内施設面

接遇面

3. 看護師の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 83 | 234 | 73 | 2 | 0 | 1 | 59 | 452 |
| 18% | 52% | 16% | 0% | 0% | 0% | 13% | 100% |

5. 薬剤師の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 37 | 140 | 74 | 2 | 1 | 72 | 126 | 452 |
| 8% | 31% | 16% | 0% | 0% | 16% | 28% | 100% |

7. リハビリ職員の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 33 | 82 | 55 | 2 | 2 | 87 | 191 | 452 |
| 7% | 18% | 12% | 0% | 0% | 19% | 42% | 100% |

9. 検査技師の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 60 | 145 | 75 | 1 | 2 | 44 | 125 | 452 |
| 13% | 32% | 17% | 0% | 0% | 10% | 28% | 100% |

11. 職員の身だしなみ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 66 | 202 | 94 | 3 | 2 | 9 | 76 | 452 |
| 15% | 45% | 21% | 1% | 0% | 2% | 17% | 100% |

4. 医師の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 101 | 203 | 80 | 5 | 2 | 4 | 57 | 452 |
| 22% | 45% | 18% | 1% | 0% | 1% | 13% | 100% |

6. 栄養士の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 32 | 88 | 57 | 2 | 1 | 105 | 167 | 452 |
| 7% | 19% | 13% | 0% | 0% | 23% | 37% | 100% |

8. レントゲン技師の言葉遣いや態度

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 59 | 150 | 130 | 2 | 1 | 51 | 59 | 452 |
| 13% | 33% | 29% | 0% | 0% | 11% | 13% | 100% |

10. 職員の挨拶

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 58 | 195 | 102 | 8 | 0 | 11 | 78 | 452 |
| 13% | 43% | 23% | 2% | 0% | 2% | 17% | 100% |

12. プライバシーへの配慮

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 44 | 145 | 104 | 12 | 1 | 33 | 113 | 452 |
| 10% | 32% | 23% | 3% | 0% | 7% | 25% | 100% |

1. 診察待ち時間

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 26 | 98 | 162 | 76 | 20 | 7 | 63 | 452 |
| 6% | 22% | 36% | 17% | 4% | 2% | 14% | 100% |

3. 会計の待ち時間

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 38 | 182 | 120 | 26 | 6 | 4 | 76 | 452 |
| 8% | 40% | 27% | 6% | 1% | 1% | 17% | 100% |

5. 医師の病状の説明のわかりやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 88 | 176 | 93 | 14 | 2 | 5 | 74 | 452 |
| 19% | 39% | 21% | 3% | 0% | 1% | 16% | 100% |

7. 薬剤師の説明のわかりやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 39 | 103 | 81 | 5 | 1 | 80 | 143 | 452 |
| 9% | 23% | 18% | 1% | 0% | 18% | 32% | 100% |

9. 薬剤師の説明のわかりやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 23 | 66 | 64 | 3 | 2 | 110 | 184 | 452 |
| 5% | 15% | 14% | 1% | 0% | 24% | 41% | 100% |

2. 診察時間

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 40 | 161 | 138 | 27 | 8 | 7 | 71 | 452 |
| 9% | 36% | 31% | 6% | 2% | 2% | 16% | 100% |

4. 医師への質問や相談のしやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 83 | 185 | 100 | 13 | 2 | 3 | 66 | 452 |
| 18% | 41% | 22% | 3% | 0% | 1% | 15% | 100% |

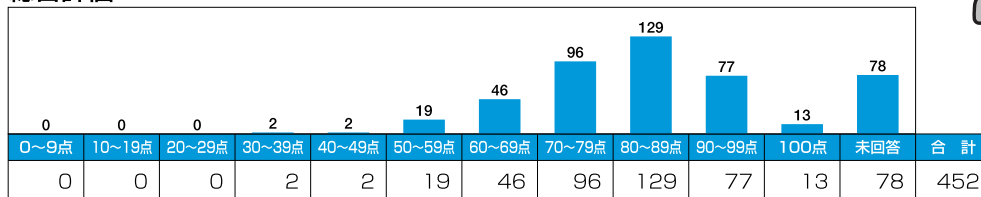
6. 看護師の説明のわかりやすさ

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 69 | 179 | 95 | 9 | 1 | 14 | 85 | 452 |
| 15% | 40% | 21% | 2% | 0% | 3% | 19% | 100% |

8. リハビリ職員の技術

| 非常に満足 | 満足 | どちらともいえない | やや不満 | 不満 | わからない | 未回答 | 合計 |
|-------|-----|-----------|------|----|-------|-----|------|
| 24 | 56 | 67 | 1 | 3 | 195 | 106 | 452 |
| 5% | 12% | 15% | 0% | 1% | 43% | 23% | 100% |

総合評価



家族や友人等に当院を紹介したいと思うか

| 是非しない | まあしたい | 余りたくない | 全くたくない | 未回答 | 合計 |
|-------|-------|--------|--------|-----|------|
| 90 | 231 | 36 | 4 | 91 | 452 |
| 20% | 51% | 8% | 1% | 20% | 100% |



- . . . 外来診療担当表 平成20年 2月 - . . .

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|-------------|-------|--|---|------------------|----------------------|--------------------------------------|------------------------------|
| 内科 | 午前 | 初診・総合外来 | 木佐森優美 | 木佐森優美 | 近藤玉樹 | (下山久美子) | 澤田 仁 |
| | | 消化器外来 | | | 座光寺 哲 | 木佐森優美 | |
| | | 循環器外来 | 大谷 速人 | 内山 理恵 | | 内山 理恵 | 竹内 泰代 |
| | | 呼吸器外来 | 森 和 貴 | | | | 森 和 貴 |
| | | 腎臓内科外来 | | 高橋 聡 | | 高橋 聡 | |
| | | 一般内科 | | | 木佐森優美 | | |
| | 内視鏡検査 | 小泉貴弘 9:30~ | 齋藤孝晶 | 小泉貴弘 | 林 忠毅(隔週) 山本真義(隔週) | 林 忠毅(隔週) 山本真義(隔週) | |
| 時間 | 内救急当番 | 木佐森優美 | 近藤玉樹 | 内山 理恵 | 木佐森優美 | 木佐森優美 | |
| 入院当番 | | 高橋 聡 | 近藤玉樹 | 内山 理恵 | 交代 制 | 匂坂 伸也 | |
| リウマチ科 | 午前 | リウマチ・内分泌 | 近藤玉樹 | 大橋弘幸 | 大橋弘幸 | 下山久美子 | 大橋弘幸 |
| | 午後 | リウマチ・内分泌 | | | 大橋弘幸(予約のみ) | | 大橋弘幸(予約のみ) |
| 小児科 | 午前 | 外 来 | 鈴木祐吉 佐野伸一郎 | 鈴木祐吉 佐野伸一郎 | 鈴木祐吉 | 鈴木祐吉 | 鈴木祐吉 |
| | 午後 | ☆予防接種及び健診は予約制です。直通電話(0537)86-8514 | 第2・4予防接種 | 予 防 接 種 | 予 防 接 種 | 予 防 接 種 | 予 防 接 種 |
| | | ☆午後の外来診療は初診の方も受診できます。受付時間15:00~16:00 | 第2・4鈴木祐吉 月1回大関武彦 第1・3神経外来 平野浩一 第2・4内分泌外来 佐野伸一郎 | 鈴木祐吉 | 鈴木祐吉 | 鈴木祐吉 | 鈴木祐吉 |
| 外科 | 午前 | 外 来 | 齋藤孝晶 | 小泉貴弘 | 大石俊明 | 齋藤孝晶 | 小泉貴弘 |
| | 午後 | 血管外科外来 | | | | 山本尚人 | |
| 整形外科 | 午前 | ☆診察は全て予約制です。整形外科外来にて予約を受け付けております。直通電話(0537)86-8517 | | | | | |
| 脳神経外科 | 午前 | 外 来 | 猿川潤一郎 | | 鈴木大介 | 小林 祥 | |
| | | 外 来 | 酒井直人 | 横山 徹夫 | 竹田理々子 | 酒井直人 | (パーキンソン外来) 横山 徹夫 杉山 憲嗣 |
| | 初診外来 | 竹田理々子 | 竹田理々子 | 酒井直人 | 竹田理々子 | | |
| 婦人科 | 午前 | 外 来 | 佐倉東武 | 佐倉東武 | 佐倉東武 | 佐倉東武 | |
| 眼科 | 午前 | 外 来 | | 彦谷明子 2/26休診 | | 浅井竜彦(隔週) 須網政浩(隔週) | |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 | 外 来 | 渡邊高弘 | 峯田周幸 (予約・紹介状) | | 竹下 有 | |
| 泌尿器科 | 午前 | 外 来 | 吉村 麦 | 吉村 麦 | 吉村 麦 | 吉村 麦 | |
| | 午後 | | 検査・予約外来 | 検査・予約外来 | 検査・予約外来 | 検査・予約外来 | |
| 透 析 | | | 高橋 聡 | 高橋 聡 | | 高橋 聡 | |
| 皮膚科 | 午前 | 外 来 | 大島昭博 | 大島昭博 | 大島昭博 | 八木宏明 | |
| | 午後 | | | 予約外来 | | | |
| 形成外科 | 午前 | | | | 深水秀一 | | |
| リハビリテーション科 | 午前 | 外 来 | | | 酒井直人 | 田中 博 (第2・4・5) | |
| | 午後 | | リハビリ・スポーツ外来 (受付13:30~16:30) 初診受付可 第2・4 | | | | |
| 健 診 セ ン タ ー | | | 大川 力 | 大川 力 | 大川 力 | 大川 力 | |
| 外科系時間内救急当番 | | 脳 外 科 | 外 科 | 脳 外 科 | 外 科 | 大川 力 杉山 憲嗣 第1・3・5外科 第2・4脳外科 | |

* 外来の受付時間は8:15~11:00です。ただし、スポーツ外来受付時間は13:30~16:30となります。

* 都合により、担当医師、診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認下さい。

編集後記

明けましておめでとうございます。初日の出を拝むと、いつも穏やかで健康な一年を願う気持ちになります。今年も明るい話題を数多く掲載したいと思っていますので、ご意見、ご要望がありましたら遠慮なくお知らせ下さい。本年も宜しくお願いします。(隆)